

記入例

助成対象の本体価格（+省力・省コスト化申請の設置工事費）の一番安価であった落札業者の見積書に「①」の記載をする

①

令和8年1月10日

御見積書

漁安協 太郎 様

有効期限は、期限を表記しないか、期限切れとならない表記にする

R7補正早期募集は、令和7年12月8日の公募

納期：別途ご相談
支払条件：月末締め翌月末払い
有効期限：次回お見積まで

〇〇〇〇株式会社
〒〇〇〇-〇〇〇〇
住所
TEL
FAX
担当

下取りや値引きなどを必ず記載し、その金額を引いた本体価格を表示。別記様式と金額照合できる書き方に

下記のとおり、御見積申し上げます。

合計金額 ￥7,645,000 — （税込）

No.	摘要	数量	単価	金額
1	〇〇メーカー 船内機 機関名称 〇〇kW	1	5,200,000	¥5,200,000
	下取価格	1	-100,000	¥-100,000
	上記本体価格計			¥5,100,000
	同 消費税			¥510,000
	上記本体価格（税込）			¥5,610,000
2	付属品			
	付属品 1	1	250,000	¥250,000
	付属品 2	2	150,000	¥300,000
	付属品 3	1	100,000	¥100,000
	付属品計			¥650,000
3	設置工事費			
	〇〇工事	1	600,000	¥600,000
	〇〇工事	1	200,000	¥200,000
	〇〇工事	1	400,000	¥400,000
	設置工事費計			¥1,200,000
	本体価格+設置工事費計（税抜）			¥6,300,000
	本体価格+付属品+設置工事費合計（税抜）			6,950,000
		小計		¥6,950,000
		消費税		¥695,000
		合計		¥7,645,000

工事費は一式ではなく、工事内容ごとに項目と金額を記載

←導入予定金額（※生産性向上の場合）

←導入予定費用額（※生産性向上の場合）

付属品等の値引きに関しては、別途記載せず、直接値引いた金額を記載する

付属品だけの値引は認められない。
値引・下取は全て本体価格から差し引いた金額が助成対象としての本体価格

設置工事費は付属品等の費用は一切含め
工事費単体の金額

省力・省コスト化の設置工事費は付属品等の費用は一切含めず、工事費単体の金額

省力・省コスト化の場合の導入予定金額

備考	<ul style="list-style-type: none">・前金入金を予定している場合は、備考欄等にその旨を記載・被代替機を納入業者に引取り（無償）または廃棄依頼する場合は、備考欄に「被代替機（機種名）は当社にて無償で引き取り（廃棄）します。」旨を記載してもらうこと
----	---